

もくじ

| | | | |
|--------------------------------|---|-----------|----|
| えび人 vol.69 | 2 | 市民の広場 | 10 |
| 今号の表紙 | 3 | ホール・ギャラリー | 12 |
| HUGHUG子育て | 4 | 相談 | 13 |
| 10月1日から「You Bus下今泉ルート」の実証運行を開始 | 6 | 図書館 | 14 |

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 間時間 場場所 対対象 定定員
 内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
 条条件 主主催 Eメール ページ ホームページ 問問合わせ
 申申し込み 予予約制 祝祝日を除く 休休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ対象
 市外局番…省略している場合はすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな



自然がたくさんある海老名が大好きです。今泉小学校 吉田千隼さん(10歳)

写真

タイトル：街とあぜ道と鉄道
 撮影場所：中新田かかしまつり会場付近
 撮影者：河原口在住 桑原俊雄さん



編集雑記

市が目標にしていた人口のピークが、3年も前倒しで達成となりました。今号の「えび人」のように何代にもわたってこの地を守り、静かに歴史をつなぎ続ける人たちがいる一方、新たな空気をどんどん取り入れ、変化真ただ中にある海老名。目に見えないうねりを感じながらも、地に足をつける感覚も大切にしていきたいと思います。(あ)



出会い、ふれあい、高め合い

先祖代々中新田に住む杉本さんは、定年退職と同時期に自治会長を務めて以来、地域活動を続けてきました。「生まれ育った場所への恩返し」ってほどでもないんだけど、誘われるがままに」と、始まりは控えめだった杉本さん。けれども、地元への愛着は人一倍です。

「出会い・ふれあい・高め合い」は、「ミセンの館長時代に大切にしていたテーマです。「人との出会いや交流からは発見や学びがある。そこから地域の課題が分かたり、解決につながったりもする。みんな考え合う場は大事ですよ。新たな出会いは、今後の交流に発展することもありますね」。この考えは、「ひだまりサロン」の運営にも生かされ、自身も新たな出会いや学びを楽しんでいます。

「体が動くうちは、少しでも期待に込めていけたら。どの世代でも交流し合っていて、みんなで学び合っていきたいね」。杉本さんの向上心と郷土愛が、地域を支えます。



代々伝わる過去帳を毎日眺める。中新田との関わりは約430年前から

退職金で自宅に天文台を建設。世界中の日食も見に行きたいな

今月のえび人

杉本芳秋さん (中新田在住・72歳)

中新田小学校区ふれあい推進委員会「ひだまりサロン」代表。中新田連合自治会会長、中新田コミセン館長も経験。先祖は徳川家康の老臣・高木主水助清秀の家臣の一人。天体観測は生涯の趣味。